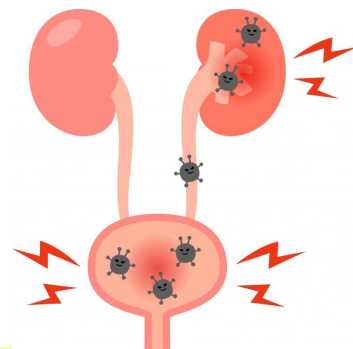


ぼうこう炎の原因と予防

排尿時の痛みや頻尿に悩まされる「ぼうこう炎」。病気が背景にある「ぼうこう炎」もあり、放っておくと重症化してしまうこともあります。

その特徴や注意点・予防についてご紹介します。



ぼうこう炎の症状とタイプ

主な症状

頻尿・残尿感

短い間隔でトイレに行きたくなる
排尿後も残っている感じがする

排尿痛

排尿の終わりごろに痛みを感じる

尿の濁り・血尿

尿が濁ったり、血が混じったりする

急性ぼうこう炎

女性に多い

ぼうこうは腎臓でつくられた尿をためておく袋状の臓器で、たまった尿が一定量を超えると収縮し、体外に排出します。

こうした仕組みが内側の粘膜の炎症により正常に働かなくなると排尿障害がおこります。これが「急性ぼうこう炎」です。

炎症は、尿道からぼうこうの内部に侵入した大腸菌などの細菌が増殖して引き起こすのが主な原因です

慢性ぼうこう炎

男性も注意

何らかの基礎疾患を抱えていて、ぼうこう内部に細菌が増えて症状が出ます。急性ぼうこう炎が治りきらずに慢性化する場合もあります。

急性・慢性を問わず、症状が軽いからと放置しないようにしましょう。腎臓の内側において尿が集まる「腎盂」まで細菌が到達し、高熱や背中^{じんう}の痛みを伴う腎盂腎炎を併発して重症化する恐れもあります。

ぼうこう炎を予防しよう

ぼうこう炎になるのを避けるためにも、生活習慣の見直しが大切です。

排尿を我慢しすぎるのは禁物です。

さらに「**疲労やストレスをため込まない**」「**適度に水分をとる**」

「**体を冷やしすぎない**」「**陰部を清潔に保つ**」といった点にも気を付けよう。



治療薬は

急性ぼうこう炎の場合、抗生剤治療で数日のうちに治る場合が多いです。処方された抗生物質は、症状が治っても、細菌が残っていることがあるので処方された分は必ず最後まで服用しましょう。

温水洗浄便座の利用

温水洗浄便座の利用にも注意する必要があります。洗浄で清潔にするのは大切ですが、かえって細菌をぼうこうの内部に押し込んでしまいかねないのです。排尿するだけであれば温水洗浄はしない方がいいと言われています。